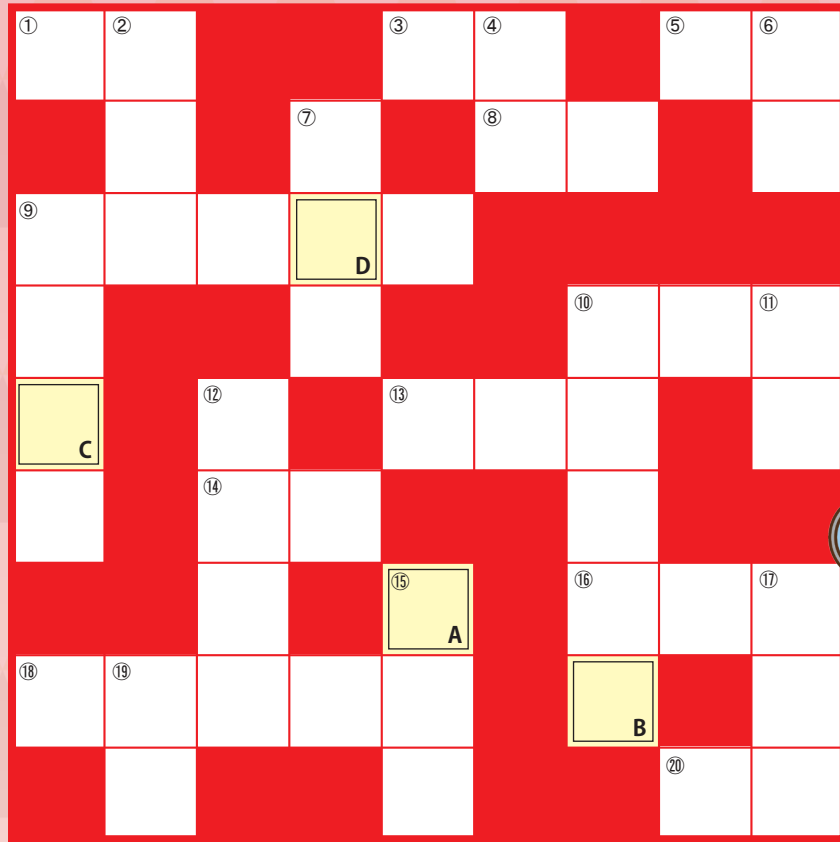


服育クロスワード

下のヒント【タテのキー】と【ヨコのキー】を元に、すべての白マスに言葉を埋めて、今回のテーマ A ~ D を見つけ出してください。さあ、みんなでチャレンジしてみよう!

No.5

衣服の素材(ポリエステル)編



タテのキー ↓

- ②とても〇〇〇素材で、一般服はもちろん耐久性が求められる制服や作業服などに多く用いられています。
- ④〇〇になりにくいので、お手入れも簡単です。
- ⑥シャツ素材などに〇〇と混紡したものが多く使われています。
- ⑦代表的な化学〇〇〇で、様々な衣服の素材として用いられています。
- ⑨丈夫な素材なので基本的には〇〇〇〇機で簡単に洗えます。ただし細かな飾りがついていたりデリケートなデザインの場合は手洗いの方がよいでしょう。
- ⑩アイロンをかける場合は〇〇〇〇(140℃~160℃) がかけましょう。
- ⑪〇〇を吸いにくい素材で、吸水性、吸湿性ともに少なくなっています。
- ⑫化学繊維の中でも、〇〇〇〇化学的に作られた原料を使用した繊維で〇〇〇〇繊維と呼ばれます。他にナイロンやアクリルがあります。 ※〇〇〇〇には同じ言葉が入ります。
- ⑬他の繊維の重さと比べて〇〇〇〇のが特徴です。
- ⑭はっ水加工や防汚加工等の後加工を〇〇〇〇ることが容易な繊維です。
- ⑮生産量の多いポリエステル、アクリル、ナイロンは〇〇〇〇大合繊維と呼ばれている。

ヨコのキー →

- ①〇〇可塑(かそ)性(加熱すると軟化し成形でき、常温に戻ると再び固くなる性質)が高く、スカートのプリーツ加工などに利用されています。
- ③天然繊維と違い基本的には〇〇食い被害は受けませんが、食べこぼし等のタンパク質汚れや皮脂汚れが繊維の中に残っていると、虫害を受けるので気を付けましょう。
- ⑤ポリエステルは〇〇〇〇〇にくい素材で、一般的には130~135℃の高温、高圧化で染色します。
- ⑧弾力性があり軽いので、ふとんやクッションの〇〇〇〇としても使われます。
- ⑨〇〇〇〇〇〇を運びやすい繊維です。帯電の性質(+と-)が異なるものとの組合せは特に〇〇〇〇〇〇が発生しやすいので、冬場のフリース(ポリエステル)とウールの組合せなどは避けた方がよいでしょう。 ※〇〇〇〇〇〇には同じ言葉が入ります。
- ⑩洗濯をしても〇〇〇〇〇にくい素材です。
- ⑬ポリエステルは原料は〇〇〇〇〇〇です。
- ⑭ポリエステルの入った制服のズボンやスカートにアイロン掛けする場合は、アタリがでないよう服の〇〇〇〇〇〇に当て布をしてアイロンをかけましょう。
- ⑮ポリエステルは化学繊維の中で最も〇〇〇〇〇〇〇生産されている。
- ⑮ポリエステルはペットボトルや着なくなったポリエステル繊維の服を〇〇〇〇〇〇〇〇〇して、再びポリエステルの服にすることができます。
- ⑳火が着くと溶けながら〇〇〇〇広がる素材なので、火を扱う時には気を付けましょう。

解答欄

★今回のテーマ

A	B	C	D
---	---	---	---

取扱いがとてども です。